

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

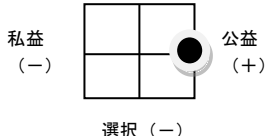
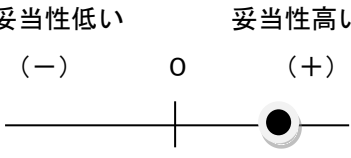
協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	日中友好交流都市中学生卓球交歓大会派遣事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	諫早市	政策振興部・スポーツ振興課	村尾 友季子	0957-22-2543(直通)
事業期間	開始年	平成29年8月3日(1年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                      ]			
実施期間	(開始日) 29年8月3日                      (完了日) 29年8月8日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	諫早市		日中両国の中学生による卓球交歓大会に友好交流都市である諫早市及び漳州市の中学生が合同でチームを組み、卓球交歓大会に参加することで、両市の友好交流の推進を目的とする。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	日本と中国の友好交流都市の双方の中学生男女各1名の選手が合同で1チームを構成し、両国の中学生4名が同じチームの選手として「友好第一」の気持ちで卓球の試合に汗を流し喜びを分かち合い、友好の思い出を作るとともに、本市中学生の競技力の向上を図るため、諫早市体育協会へ本大会参加に要する経費を補助金として交付している。また、諫早市派遣団には役員として市職員1名が随行する。 <b>【大会情報】</b> ・名称 日中国交正常化45周年日中友好交流都市中学生卓球交歓大会 ・日時 平成29年8月3日(木)～8日(火) ・主催 (日本側) 公益社団法人日本中国友好協会、公益財団法人日本卓球協会 (中国側) 中国人民対外友好協会、中国日本友好協会、中国卓球協会 ・会場 中国オリンピックセンター体育館 ・参加チーム 67チーム			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	平成3年に諫早市と漳州市が友好交流都市締結した。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	友好交流都市締結の翌年から5年毎に日中国交正常化を記念して開催されている卓球交歓大会に諫早市・漳州市チームで過去5回全てに参加し、友好交流の推進を図ってきた。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				959,989				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			767,991				
	一般財源			191,998				
成果（活動） 指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	派遣人数	より多くの諫早市民が現地で交流する機会が与えられる。	人	目標			6
					実績			6
				目標達成率（％）			100	
	②	試合数	より多くの試合に出場し、一緒に汗を流し喜びを分かち合い、友好の思い出を作ることができる。	試合	目標			3
					実績			2
				目標達成率（％）			66	

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）公共性評価		必需（+） 
	（公益性） <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	（必需性） <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	（2）行政関与の妥当性評価		（3）廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い      妥当性高い （-）      0      （+） 	（影響内容、程度等） 自己資金だけでは諫早市・漳州市チームとして大会に参加することが難しく、友好交流都市間の交流の機会をひとつ失ってしまう。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		選手たちはお互いにコミュニケーションを取り合い、全力で戦った。結果は決勝トーナメント進出という目標を達成できず予選敗退であったが、多くの人と出会い、得るものも大きかった。また、本市は大会に登録できる最大人数である6名を派遣しており、より多くの市民が中国で交流する機会を得ることができ、本市の国際交流の推進に貢献することができた。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input type="checkbox"/> 工夫の余地がある			
	実施予定 期 日		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今後の大会開催状況は現時点で不明だが、開催される場合は漳州市とお互いの参加意向を確認しながら、進めていきたい。				